

事業番号	002
------	-----

平成24年度 事務事業評価シート

事業の概要	事務事業名	総合計画推進事業							担当部	市長公室			
	会計区分	一般会計				事業類型	一般		担当課	市政戦略課			
	事業期間	平成12年度以前				～		平成30年度以降		担当係	市政戦略係		
	総合計画 分野別計画	主目的	7 行政経営			33 行政運営			1 計画・実施・評価が連動した進行管理を行う				
		副目的											
	予算区分	款	2		項	1		目	9		大	1	
	根拠法令・個別計画												
	実施・運営方法 ※費用合計に占める 経費の内訳(割合)	直接実施・ 運営	56 %			委託	44 %			助成	0 %		
	目的 (対象をどの様な 状態にするのか)	第6次小牧市総合計画を広く市民に周知することを通じ、市民のまちづくりへの関心を高め協働によるまちづくりを推進する。また、計画推進の進捗管理を行い、効果的かつ効率的に計画を推進する。											
	内容 (手段)	<ul style="list-style-type: none"> ・総合計画キャラバンを9回実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○職員研修や各種講座、地域3あい事業などの地域の集まり等の折に説明する。 ・市民意識調査を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ○18歳以上の市民3,000人、児童生徒約2,900人 ・平成24年度には、新たに小牧市ブランド調査を実施する。 <ul style="list-style-type: none"> ○市内外対象のインターネット調査(サンプル数1,000)、フィールド調査、職員調査、庁内ワークショップなどの実施。 <p>【直接経費の内訳】 委託料 1,669 千円 ・小牧市民意識調査委託 人件費 2,127 千円</p>											
受益者負担	受益者負担なし												

		単位	H21決算額	H22決算額	H23決算額	H24予算額		
コスト	費用	直接経費	千円	1,815	2,271	1,669	5,300	
		正職員	従事者数	人	0.40	0.40	0.40	0.40
			人件費	千円	2,127	2,127	2,127	2,127
		その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00	0.00
			人件費	千円	0	0	0	0
		費用合計	千円	3,942	4,398	3,796	7,427	
	対前年比	%		111.5	86.3	195.6		
財源	一般財源	千円	3,942	4,398	3,796	7,427		
	国・県支出金	千円	0	0	0	0		
	その他財源	千円	0	0	0	0		

業	活動指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	総合計画キャラバン	件	目標		10	12	15
実績				7	13	9	
		目標					
		実績					
		目標					
		実績					
績	成果指標名	単位		H21	H22	H23	H24
	総合計画の認知度	%	目標		—	—	—
実績				17	17	17	
		目標					
		実績					

事業の自己評価	平成23年度の実施結果	<p>事業の達成状況</p> <p>総合計画キャラバンの実施や、子ども版総合計画「みんなでつくろう みんなの小牧」の配布に合わせ、意識調査結果を生徒にフィードバックするなど、より多くの方に第6次小牧市総合計画を知っていただくことが、小牧市市民意識調査を実施した結果、「総合計画の認知度」は横ばいであった。</p> <p>事業実施における課題等</p> <p>認知度は横ばいで推移を続けておりまちづくりに対するの関心度の高揚がなかなか見られないため、認知度を高める有効な手法を検討する必要がある。 またキャラバン実施については、計画策定より3年経過し、講座実施者より実施の協力・理解が得られないケースが増えたため、説明の仕方などを工夫する必要がある。</p> <p>事業を縮小・廃止したときの影響</p> <p>総合計画の大きな柱の一つである「市民との協働のまちづくり」を実現するため、市民の総合計画に対する認知度を高めたり、まちづくりへの関心度を高める目的で本事業を実施しており、他に類似する有効な手段がないことから廃止をすればこれらの機能を果たせなくなる。 また、第6次小牧市総合計画は市の最上位に位置する計画であり、市民との共通目標及び約束事であることから、その推進事業である本事業は必要不可欠であると考える。</p>	
	今後の事業の方向性	方向性の判定	現状維持
		判定理由	まちづくりへの関心度を高めるための新たなアプローチとして、平成24年度に小牧市ブランド調査を実施するため。
	改善案等	引き続き、ねばり強く実施の必要性を理解していただくとともに、新たに実施する小牧市ブランド調査とその分析をもとに、市民の「小牧市」に対する愛着や誇りを醸成し、そこからまちづくりへの関心度の高揚へ繋げたい。	

二次評価	方向性の判定	判定理由
	現状維持	一次評価のとおり。